

第7回 全国高校生付け句コンクール

付けてみませんか



前句
じつと見つめる君の横顔
みさき

前句の七七句をよく読んで、思い浮かぶことを五七五句にして付けてみませんか。さあ、どんな人生・場面が見えてくるかな？

例1 スキなにセンパイとしか呼べなくて

恋句歓迎。思いをこめて。付け句は実感だけでなく、想像でもOKなんですよ。君ってどんな人？なにしているところがカッコいい？容姿、表情、性格など具体的に書いて。うふふ、あなたの恋物語を作りましょ。

例2 弁当代すこし上げてよお母さん

相手もいろいろ。事情もいろいろ。日常生活を見つめて。爆笑句もどうぞ。あ、「君」は人間じゃなくて、動物や妖怪変化でも。アイデア勝負ですぞ。

例3 紫陽花も雨に濡れてる交差点

ここはどこ？背景を考えてまわりの事物を描いてみましょう。花、鳥、虫など季語を使うと情緒が出ます。海、山、大自然の風景も。

例4 灼熱のスタンドゆらす二死満塁

スポーツや音楽演奏の一場面もきりとして。ニュースで知る時事句にも挑戦。地球の未来、理想を握るのは誰？SFオーケー。詩人になって抽象世界へ飛翔！心と脳の体操ガンバレー！

応募用紙

（じつと見つめる君の横顔）
みさき

付け句（五七五句）

作者名（本名） ペンネーム

学校名 学校 学年 組

先生のお名前

電話（個人応募の場合）
住所（個人応募の場合）〒

とよた連句まつり 第7回全国高校生付け句コンクール

I 付け句とは？・・・
誰かの句に誰かが句を付ける！

★日本の伝統文芸の連句（俳諧連歌）は、誰かの句に誰かが付けるコミュニケーション・文芸です。原則として五七五句（長句）に七七句（短句）を、七七句には五七五句を付けます。

★私たちの日々の暮らしの中にある人生のおもしろさ、かなしさ、感動を句にして共に語り合いましょ。

★今年で十九年目を迎える中日新聞連載（木）『付けてみませんか』（矢崎藍・桜花学園大学客員教授）は、前句を出題して読者の付け句を楽しむコラムです。このコラムとタイアップして、第7回全国高校生付け句コンクールを行います。ぜひ楽しみながら挑戦してみてください。

II 付け句の原則

1 今回の付け句は五七五句です。
五・七・五は声を出したときの音数です。

写真 しやしん（3音）
先生 せんせい（4音）
さつきものしらせ（7音）
プラットホーム（7音）

2 前句（前の句）とワンセットで読みますから、原則として前句と同じ言葉（じつと・見つめる・君・横顔）を重ねないように。

III 賞

★特賞（8） 賞状と図書カード一万円分、秀逸（10） 賞状と図書カード五千円分入選・優（50）、入選（100） 賞状。

★上の応募用紙一枚に三句まで書けます。
★本名は必ず書いてね。
ペンネームもオーケーです

